

子ども まちなか生き物塾

こども じだい こども たいけん かさ しきおりおり へんか
子供の時代に子供らしい体験を重ねること、四季折々の変化を

からだ かん こころ たがや
体で感じながら心を耕していくことは、

にんげん せいちょう うえ か きちよう ざいさん ちが
人間が成長していく上で欠かせない貴重な財産になるに違いない。

「子どもまちなか生き物塾」は守屋 開先生を総合コーディネーターとして、精進川の源流部探査と街中を流れる下流域をフィールドに“精進川の水生生物と命のつながり”を学び、また忍路の海岸と豊平川流域をフィールドに“地球の進化史”を探ります。この体験を通じて自然界の不思議な仕組みを理解し、かけがえのない自然を子ども達とともに考えるプログラムです。

活動プログラム

参加費 / 無料

募集人数 / 各日24名

精進川の水生生物と命のつながりシリーズ

A 7/26[±]

精進川の自然に
遊んで科学する!

〈子どもゆめ基金助成事業〉

B 8/11^月
(山の日)

精進川の源流から
川の一生を体験しよう!

〈子どもゆめ基金助成事業〉

地球の進化史を探るシリーズ

C 7/13^日

磯遊びをとおして
生命進化の神秘を探る!

〈子どもゆめ基金助成事業〉

D 8/30[±]

石は語る、
地質観察をとおして
札幌の成り立ちを探る!

※この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。



総合コーディネーター

もりや ひらく

守屋 開 先生

北海道大学理学部生物学科動物学専攻を卒業。同大学大学院環境科学研究科を経て、道立高等学校、札幌市立高等学校の理科教諭。元札幌旭丘高校長。札幌市青少年科学館専門職も務めた。現在、札幌市立大学非常勤講師を務めている。日本生態学会員、日本陸水学会員。

主催

公益財団法人 北海道自然体験学習財団

後援 / 札幌市・札幌市教育委員会・中の島魅力ある地域づくりの会
協力 / 札幌市立中の島小学校・中の島一区第3町内会

お問い合わせ先

北海道自然体験学習財団

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目 日本旅行札幌ビル7階

TEL 011-271-5167 MAIL codomo-sizen@codomo-sizen.com

事務局出勤日 / 月・水・金 (10時~16時)

令和7年度

参加費
無料募集人数
各日24名

子どもまちなか生き物塾

参加対象者
小学校4年生～6年生
※◎「石は語る」(8/30)は小学校5・6年生限定です

精進川の水生生物と命のつながりシリーズ

精進川の自然に遊んで科学する!

子どもゆめ基金助成事業

活動のねらい	街中を流れる精進川等に生息する生物の観察・採集や環境調査、分析をとおして、自然界の仕組み(命のつながり)について学びます。	
A 集合日	7月26日(土)	プログラム
	集合場所	9:30 集合確認、徒歩で精進川へ 午前 環境調査(気温・地温・水温・pH)・植物調査(木の葉採集)・土壌採取 川遊びをしながら魚とりや水生生物採集
	講師	午後 中の島小学校理科室にて実験開始 ①簡易ツルグレン装置(土壌動物抽出装置)による土壌動物採捕 ②土壌動物や水生生物の同定(種類を調べること) ③守屋 開先生の「精進川の水生生物と命のつながり」についての解説
	参加者が準備するもの	16:00 まとめ、終わりのあいさつ(保護者にお引渡し、参加条件です。)

精進川の源流から川の一生を体験しよう!

子どもゆめ基金助成事業

活動のねらい	サクラマスの遡上も確認されている街中を流れる精進川の源流部から下流域までを探索しながら、豊平川の支流としての「川の一生」を体験します。	
B 集合日	8月11日(月・山の日)	プログラム
	集合場所	9:00 集合確認、バスで、精進川の最上流域(真駒内411周辺)へ移動 午前 上流地域にて環境調査(水温・水質・流速・流量等)及び草や木の観察、水生生物採集 バスで常盤パーキングへ移動
	講師	午後 かつてカワシンジュガイが生息していた川の現在の様子を観察、中流域の環境調査、 放水路・取水口にて水量等調節機能を観察 精進河畔公園へ移動、河畔公園内の精進川の滝観察とサクラマスの遡上について学習 14:30 精進川下流域(豊中公園沿い)で、環境調査・川遊びをしながら魚とりや水生生物の採集 16:15 まとめ、終わりのあいさつ(保護者にお引渡し、参加条件です。)
	参加者が準備するもの	昼食、おやつ、飲み物、汚れてもよい服装、手ぬぐいタオル、帽子、濡れてもよいサンダル(クロックス可)又は運動靴、履き替えの靴、筆記用具

地球の進化史を探るシリーズ

磯遊びをとおして生命進化の神秘を探る!

子どもゆめ基金助成事業

活動のねらい	地球の生命史と生物の種類の多様性について、採集体験をしながら学習します。	
C 集合日	7月13日(日)	プログラム
	集合場所	8:00 集合確認、バスで、北大忍路(おしよろ)臨海実験所の磯へ移動 午前 忍路の浜にて磯採集(巻貝、インゲンチャクやヤドカリ、プランクトン、海藻等)
	講師	午後 北大臨海実験所にて顕微鏡等を使って、採集した生物の同定(種類を調べる)等 守屋 開先生の「生命進化のお話」、まとめ
	参加者が準備するもの	15:00 バスで札幌・集合地点へ移動 16:30 到着後、終わりのあいさつ(保護者にお引渡し、参加条件です。)

石は語る、地質観察をとおして札幌の成り立ちを探る!

活動のねらい	豊平川を下流から上流に遡りながら、地形、露頭や岩石の観察、化石の採取を行い、どの時代にどのような自然現象が起きたかを調べ、札幌のジオストーリーをつくります。	
D 集合日	8月30日(土)	プログラム
	集合場所	9:00 集合確認、バスで、観察地域に移動 午前 中の島小学校付近の河川地形の観察(扇状地、河岸段丘) 藻南公園地形地質観察(河原の石、海底火山の堆積物) 硬石山地質観察(河川地形)
	講師	午後 石山緑地地質観察(札幌軟石=溶結凝灰岩、火山の恵み) 砥山河原地質観察(鉱物や化石探し) バスで会場へ移動後、グループ発表と札幌ジオストーリー作成 16:30 まとめ、終わりのあいさつ(保護者にお引渡し、参加条件です。)
	参加者が準備するもの	昼食、おやつ、飲み物、汚れてもよい服装、手ぬぐいタオル、帽子、軍手、リュックサック(なるべく丈夫なもの)、運動靴、採取した物を入れる丈夫な袋、筆記用具

お申込み

お申込みは
こちらから

お知らせ

募集開始
(先着受付)

6/13 金 9:00~

※満員になり次第締め切りとなります。

募集締切

活動日の2週間前

必要事項

- ① 参加者お名前(ふりがな)、男女別
- ② 学校名と学年
- ③ 〒住所と電話番号及び保護者の携帯番号(父・母の区分)
- ④ 参加希望活動名(第3希望まで記入可)



当財団HPにて「青山慎一先生の子ども世界の昆虫館」を公開しておりますので、ご覧ください。

※参加登録の可否を6月24日(火)に回答します。回答がない場合は、必ずお問合せください。